

『医療・保健・福祉・市民の交流の場』 大村市在宅ケアセミナーだより

第135号 平成29年11月 発行元：〒856-0820 長崎県大村市協和町779
(一社)大村市医師会大村市在宅ケアセミナー広報部 TEL：0957-54-0151

ホームページ：<http://www.nagasaki.med.or.jp/oomura/caresemi/index.html>

平成29年度メインテーマ『すべての人の地域包括ケア!』~広めよう、地域づくりと人の輪を~

第152回大村市在宅ケアセミナーのご案内

日時 平成29年11月16日(木) 18:45 ~ 20:30

場所 長崎医療センター 地域医療研修センター



講演 『高齢者の肺炎について』

市立大村市民病院 副院長 安岡 彰 先生



※受付にて、駐車カードの提出をお願い致します。

年会費の納金を忘れずにお願いします

セミナー受講の際は、受付で必ず提示を お願いいたします。

(平成28年度会員385名)

※ホームページにてセミナー便りを掲載しています。

便りの郵送不要の方は、ご連絡ください。

平成29年度

大村市
在宅ケアセミナー
会員証



第 151 回大村市在宅ケアセミナー開催報告

日時 平成 29 年 9 月 21 日 (木) 18:45~20:30

場所 長崎医療センター 地域医療研修センター

内容 ①『ヒートショックについて』

独立行政法人 国立病院機構長崎医療センター
総合診療科 医長 和泉泰衡先生

②『寒い家は体に悪い~ちょっとした工夫で健康に、快適に~』

一般社団法人 全国住宅産業地域活性化協議会 長崎支部
NPO 法人 西九州優良木材住宅を創る会
事務局 原田岳氏



☆参加人数 100 名(当日入会 31 名[継続 22 名、新規 9 名])

第 151 回大村市在宅ケアセミナー感想

- ヒートショックという言葉はよく聞いていたけど、具体的な所が勉強不足だったので、今回詳しく聞けて良かった。それと同時に、ヒートショックに住宅環境が関係している事が分かって勉強になりました。
- 「ヒートショック」については少し学習したことがありましたが、住宅事情そのものが体に影響を及ぼすということを、今回よく理解できました。利用者様へのアドバイスもできますし、自分の自宅のリフォームにもとても為になるお話でした。ありがとうございます。早速「窓」の工夫をしてみたいと思います。
- ヒートショックによる高齢者事故の多さに驚きました。入浴一つとるにしても、高齢者との関わりは注意しなければならない点が多くあると気付かされました。
- 利用者の方へお話しするのに、よい勉強になりました。医療とは別の角度からのお話を聞いて、おもしろい内容で良かった。
- お金をかけずにできる対策のお話は、本当にわかりやすく勉強になりました。今後実践していこうと思います。
- これから先 徐々に寒くなり、入浴介助に役立てたいと思います。
- 具体的な湯温や時間が聞けて良かった。
- 体感温度について知ることができて良かった。
- とても良いお話でした。家族にも話したいと思います。
- すごく勉強になり、今後に活かしていきたいです。お疲れ様でした。
- 参考になりました。勉強になります。
- ヒートショックの事例や、ヒートショックになりやすい実際の家屋の画像状態を知りたかった。
- これからの季節、高齢者のみで生活されている方々等への市民公開講座があっても良いのでは…と思いました。

研修案内

日時：平成29年11月22日(水)19:30~21:00

場所：諫早市健康福祉センター1F多目的ホール

内容：『なるほど摂食嚥下リハ』~今さら聞けない誤嚥性肺炎~

講師：松本健一郎先生(宮崎病院ST)、大杉拓朗先生(伊崎脳神経外科・内科ST)

森紗也佳先生(伊崎脳神経外科・内科ST)、森永望美(南野病院ST)

参加費：無料(ご興味のある方はどなたでもご参加ください。)

申込方法：FAX 0957-54-3646(受付先:大村市医師会事務所)

締切：11月18日(土)